



萩観光モデル創出 プロジェクト研究

～新たな事業立案と人材育成により、観光課題の解決を目指す～

募集要項



萩観光モデル創出プロジェクト研究開講にあたり

萩市は、明治維新の志士を数多く輩出し、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」を有する、歴史と伝統が息づく観光地です。この度、観光課題の解決に向け、事業構想大学院大学と連携し本プロジェクトを始動します。かつての志士のように、萩の観光の未来を切り拓く情熱あふれる皆様のご参加をお待ちしています。



萩市長 田中 文夫

萩市について

萩市は、山口県北部に位置し、面積698.5平方キロメートル、人口約4万人の町です。日本海に面し、阿武川河口の三角州に形成された城下町は、「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」として知られ、吉田松陰・高杉晋作・伊藤博文など明治維新を牽引した志士を輩出した「明治維新胎動の地」です。世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産を有するほか、北長門海岸国定公園の美しい自然にも恵まれています。萩焼や萩の瀬つきあじなど豊富な地域資源を持ち、まちじゅうが屋根のない博物館として、多くの観光客が訪れます。

事業構想大学院大学について



学校
法人 **先端教育機構**
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの

事業と社会を構想する人材の育成

事業構想大学院大学 構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学です。2012年の開学以来、約1,000名の事業構想人材(事業構想修士)を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。



事業構想大学院大学 東京校
表参道駅・1分



事業構想大学院大学 仙台校
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル



事業構想大学院大学 名古屋校
名古屋駅直結 JRゲートタワー



事業構想大学院大学 大阪校
大阪駅直結 グランフロント大阪

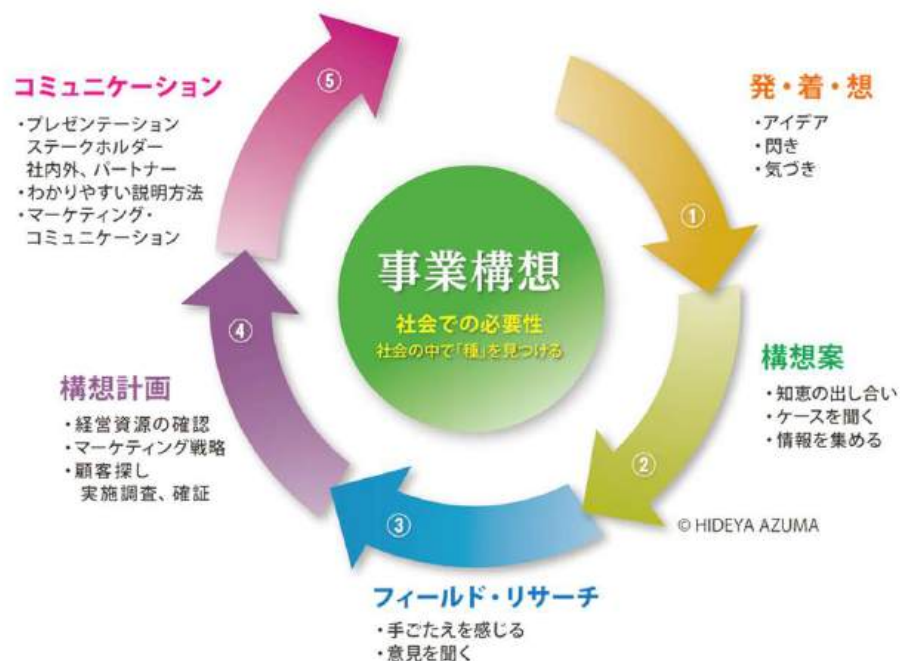


事業構想大学院大学 福岡校
博多駅直結 JRJP博多ビル



社会構想大学院大学
表参道駅・1分

事業構想の考え方



事業構想プロジェクト研究とは 「理想の姿」をカタチにする

01 イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

02 地域資源・経営資源を活かし、実践的な事業を構想

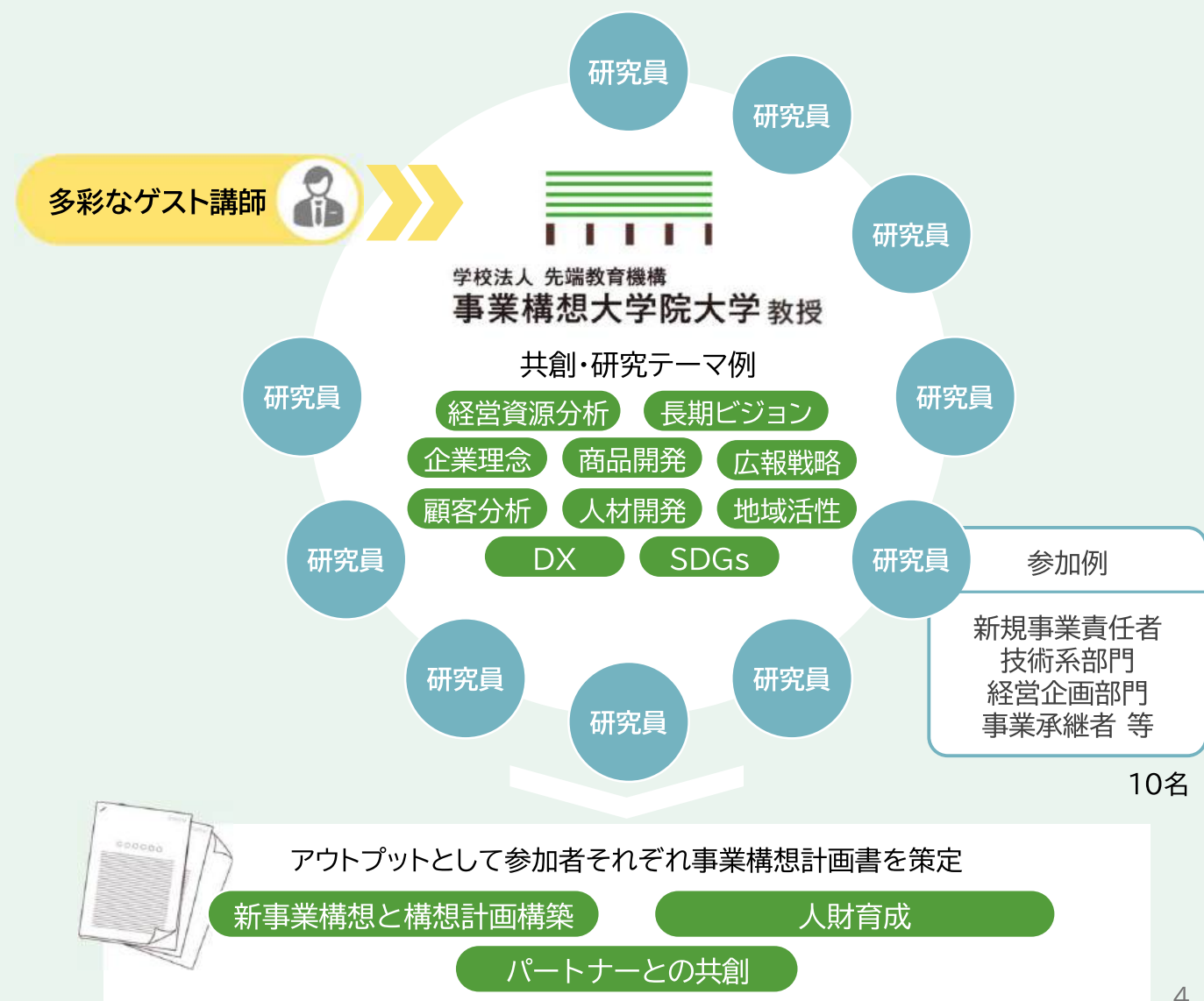
萩市の地域資源を活用した実現性が高く、独自性の強い観光事業構想を構築します。

03 最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

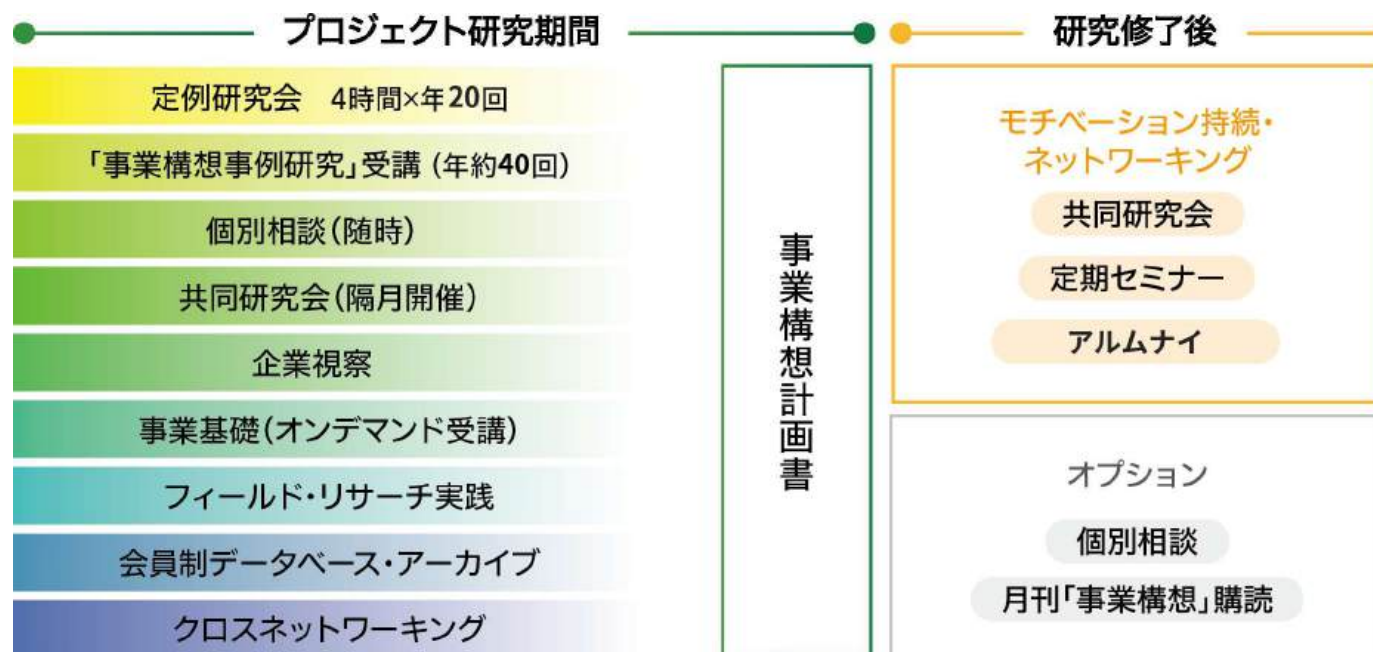
本学がネットワークを有する観光・地域活性化分野における第一人者(官公庁・有識者・実践者・学者・起業家)からゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

04 異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速します。



プロジェクト研究 1年の流れ



特色

プロジェクト研究は研修ではありません

ゴール設定に基づいたカリキュラムが組み、教わって終わりの講義形式中心の研修とは異なります。刺激、知識提供により、広い視野を持ち、アイデアを考え、ディスカッションし、探索し、対象顧客の真の声を聞き、研究していきます。

- ・ 地域課題発見の為に、自治体や地域事業者など現地のステークホルダーへの訪問・ヒアリング・体験を通して解像度を高めます。
- ・ 一流の講師陣が最先端分野の知見を教授するとともに、必要に応じて個別に相談や指導も行います。
- ・ 事業構想スピーチ(※)や、共同研究会など、定例研究会以外にも構想構築に向けた、気づきやヒントとなる様々な機会やツールを活用頂けます。

※事業構想事例研究(事業構想スピーチ)の詳細はスライド12参照

プロジェクト研究のアウトプット 事業構想計画書

プロジェクト研究や大学院カリキュラムを活かした構成で、定例研究会を中心に個別指導を受けながら、各研究員が事業構想計画を策定します。

研究テーマ

- グループ構想：「閑散期・平日の宿泊客数の増加」「市内外へのアクセス改善」などをテーマとした事業提案
- 個人構想：所属企業や自身の強みを活かした事業提案

事業構想計画書の構成例

- 企業や事業の理想の姿
- 商品・サービスの定義
- 顧客の定義と顧客適合性(セグメントとユーザー観察)
- 競合の定義と競争優位性(ポジショニング)
- 自社の実行可能性と投資規模
- 価格と論理と根拠
- 取引先・協働先(ショートリストとヒアリング結果)
- 顧客の獲得方法(マーケティングプランや営業方法)
- PL/BS(初年度～5年度、10年目)
- 事業化へ向けた課題と解決案(仮説で可)
- リスクマネジメント

■プロジェクト実施期間

2026年10月～2027年7月（全20回）※詳細は次ページ参照

■定員

10名

■主な会場

萩・明倫学舎／オンライン可

■対象

- 萩市の観光発展に寄与したいという志を持つ方
- 自社の経営資源や自身の技術を活用して、萩市の課題解決に寄与する新事業の創出を目指す方など

※企業について、業種や企業規模は問いません。個人事業主も応募可能です。

※プロジェクト期間を通して9割以上の日程に出席できる方が応募可能です。

■研究参加費

無料

※会場及びフィールドワーク先までの交通費及び宿泊費は自己負担となります。

※各回、ご自身のPC(タブレットでも可)を持参の上、参加をお願いいたします。

■申込み期限

2026年9月13日(日)12時 申込書類必着

※選考の結果は合否に関わらず、9月18日(金)までにご連絡いたします。

■申込み書類

①研究申込書 ②個人調書

■申込み方法

申込書類を以下宛にメールに添付してお送りください。

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所

「萩観光モデル創出プロジェクト研究」担当:押谷、柿本宛

送付先メールアドレス:pjlab@mpd.ac.jp

スケジュール・カリキュラム

※日程・内容は今後変更となる場合があります。

回/日程	内容
1 10/9(金) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ 事業構想原論 ◇萩市からの講話 ◇研究員・教員自己紹介 ◇事業構想概論 ◇アイデアの種を見つける、フィールドワークの知識と方法①
2 10/22(木)～10/24(土) 講義は10/22(木)13:00-17:00 京都各所	▶ フィールドワーク(合宿) ◇京都において、フィールドワーク演習
3 11/6(金) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ 地域課題を知る・考える ◇フィールドワーク結果の発表・共有 ◇萩市に関するゲスト講義 ◇萩市の現状・未来分析(PEST・SWOTなど予定) ◇事業で解決する課題とアイデア・仮説を考える
4 11/24(火) 09:00-13:00 萩・明倫学舎	▶ アイデアの種や問いを見つける ◇自己の事業構想の起点と構想の流れを明確にする ◇取り組む問題・課題を見つける・掘り下げる (問題と課題、ロジカルシンキング・システム思考など)
5 12/10(木) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ アイデアをつくる ◇クリエイティブ発想法
6 12/25(金) 13:00-17:00 オンライン	▶ 顧客と課題 ◇顧客課題に関する知識(基礎、種類など) ◇市場の考え方(TAM/SAM/SOM) ◇顧客課題の見つけ方・まとめかた・検証の仕方 (フィールドワークの知識と方法②)
7 1/21(木) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ バリュープロポジション ◇ジョブ理論 ◇バリュープロポジションキャンバス
8 1/22(金) 09:00-13:00 萩・明倫学舎	▶ 事業コンセプト ◇事業コンセプトの基礎(事業コンセプトシート) ◇コンセプトのつくりかた ◇構想案に必要な構成・内容
9 2/25(木) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ ビジネスモデル ◇ビジネスモデルキャンバス ◇ピクト図(CVCA)
10 2/26(金) 09:00-13:00 萩・明倫学舎	▶ フィールドリサーチ／プロトタイピング ◇ビジネスモデルの仮説検証の知識と方法 ◇プロトタイプの種類とつくりかた

スケジュール・カリキュラム

※日程・内容は今後変更となる場合があります。

回/日程	内容
11 3/12(金) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ 中間発表 ◇事業コンセプトの発表
12 3/18(木) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ マーケティング ◇マーケティングの知識と方法
13 4/12(月) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ ブランディング／ストーリーテリング ◇事業ブランディングの知識と方法 (P-MVV・内容・遡及計画の策定など)
14 4/26(月) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ ファイナンス／マネタイズ／収支計画 ◇資金調達や収益化の知識と方法 ◇損益分岐点や収支計画の作成
15 5/17(月) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ 公民共創など ◇公民共創の知識と事例、実践方法 ◇事業構想計画書の構成・内容について
16 5/31(月) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ 構想計画ブラッシュアップ ◇事業構想計画案の発表、教員・研究員間でのディスカッション
17 6/14(月) 13:00-17:00 萩・明倫学舎	▶ 構想計画ブラッシュアップ ◇事業構想計画案の発表、教員・研究員間でのディスカッション
18 6/28(月) 13:30-17:00 萩・明倫学舎	▶ 個別指導 ◇個別指導(個別指導時間以外は資料作成や研究員間で壁打ち)
19 7/12(月) 13:30-17:00 萩・明倫学舎	▶ 個別指導 ◇個別指導(個別指導時間以外は資料作成や研究員間で壁打ち)
20 7/26(月) 13:00-18:00 萩・明倫学舎	▶ 最終発表 ◇事業構想計画の発表



担当教員

河村 昌美（かわむら まさみ）

事業構想大学院大学 事業構想研究所 教授

大学卒業後に横浜市役所入庁。福祉、広報、教育部門を経て、2004年にアントレプレナーシップ事業（庁内起業家制度、当時）により、日本初の「広告・ネーミングライツ事業（民間による行政資産の有効活用推進事業）」に関する新規事業部門を設立及び推進。現在全国の地方自治体で広く取組まれている同事業のスタンダードとなるビジネスモデルを構築。その後、2008年に新設された共創推進事業本部（現：政策局共創推進室）の設立メンバーとして、設立当初から2021年3月まで所属。社会・地域課題解決に資する公民共創（産官学連携）を専門として、数百件の様々な分野にわたる企業と行政のマッチング、コーディネート、コンサルティング、連携案件形成に携わる。2019年からは、事業構想大学院大学事業構想研究所客員教授として、全国の自治体や企業を対象に公民共創や地域活性化・地方創生、SDGsなどに関する新規事業構想プロジェクト研究を担当。2021年4月から現職。その他、全国での国・地方自治体や大学、学会、セミナーなどにおいて公民共創に関するアドバイザー、講師を多数担当。法務博士（専門職）。

専門性の高い多彩なゲスト講師



ヘルスケア



イノベーション



コミュニケーション



思考法



事業戦略



経営戦略



公民共創



思考法



マーケティング



テクノロジー



経営戦略



地域デザイン



イノベーション



地域活性



脱炭素

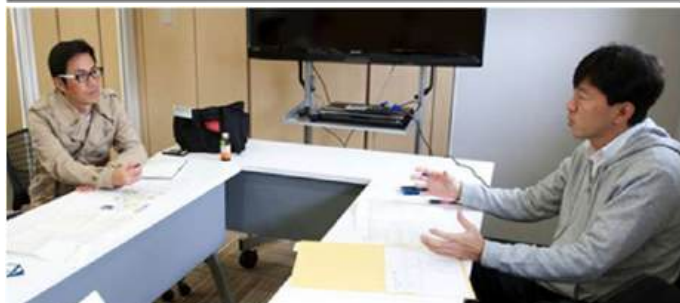
事業構想大学院大学 事業構想研究所の プロジェクト研究員の立場を付与



研究員証



名刺



個別相談



共同研究会への参加 年6回



データベースの活用



学内環境・サロンの活用



研究修了証



アルムナイネットワーク

- 履歴書に研究員の経歴が記載可能。
また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは:研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行う。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る機会。

各界を代表するキーパーソンによるスピーチを実施

年間40回 各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

地域活性・実践者

先端企業経営者

先端分野研究者

社会起業家

ブランドマネージャー

クリエイター

都市計画専門家

建築家

ITビジネスリーダー

過去の登壇例

※順不同、肩書は取材・登壇当時のもの、写真は一例です。



これまで累計200名以上が登壇。多彩なゲスト教員からヒントを得る。 12

■ 共同研究会



■ フィールドリサーチ・企業視察



■ ワークショップ(地域開催)





個人情報の取扱いについて

本大学が出願書類を通じて取得する個人情報は以下を目的として、事務局・担当教員が利用致します。

- ①研究員選考
- ②合格者発表
- ③参加手続き
- ④本大学からのお知らせ
- ⑤これらに付随する業務

お申込み・お問合せ

 学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学 事業構想研究所

TEL:092-419-8411

Mail: pjlab@mpd.ac.jp 担当:押谷・柿本

【本事業に関するお問合せ先】

萩市 観光政策課

TEL:0838-25-3139(平日のみ)